

2023年7月12日

輸送動向について（2023年6月分）

1. 輸送概況

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により、社会経済活動の正常化に向けた動きが加速する一方、原材料費高騰に伴う物価上昇による需要低迷が続いたほか、大雨に伴い東海道線を中心に運休が発生した影響もあり、輸送実績は前年を下回った。

コンテナは、自動車部品が、半導体不足の緩和に伴う自動車生産の回復により前年を上回った。一方で、食料工業品は、昨年来の製品値上げの影響が大きく、清涼飲料水を中心に伸び悩んだほか、化学薬品及び化学工業品は、需要低迷に伴う生産減が続き低調に推移したことにより、コンテナ全体では前年比96.4%となった。

車扱は、セメント・石灰石が顧客の生産計画の変更により前年を上回ったほか、石油が行動制限の緩和により軽油及びガソリン等を中心に需要が増加し、増送となった。車扱全体では前年比108.2%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比99.7%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,497	1,552	96.4%	4,416	4,496	98.2%
車 扱	648	599	108.2%	1,843	1,667	110.6%
合 計	2,145	2,152	99.7%	6,259	6,163	101.6%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	83	83	0	100.6%
	化学工業品	132	138	-6	95.3%
	化学薬品	96	107	-10	90.4%
	食料工業品	261	272	-11	95.8%
	紙・パルプ	152	160	-8	95.0%
	他工業品	108	114	-6	94.7%
	積合せ貨物	270	278	-8	96.9%
	自動車部品	62	53	9	117.2%
	家電・情報機器	31	32	-1	95.7%
	エコ関連物資	36	38	-2	94.6%
	その他	261	272	-11	96.0%
	コンテナ計	1,497	1,552	-55	96.4%
車 扱	石油	399	388	10	102.7%
	セメント・石灰石	142	111	31	127.7%
	車 両	63	62	0	101.6%
	その他	43	36	6	118.3%
	車 扱 計	648	599	49	108.2%
合 計		2,145	2,152	-6	99.7%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)